令和6年度 下水道に関する事故発生状況について (令和6年6月末時点)

- 1. 人身事故(総括)
- 2. 維持管理作業事故
- 3. 工事事故
- 4. 水質事故等

国土交通省 水管理 · 国土保全局 上下水道企画課 下水道事業課

1.人身事故(総括)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月まで の集計	年度 合計
	1. 死亡事故	0	0	0										0	0
	1. 化L争以	(0)	(0)	(0)										(0)	(0)
維持管理作	2. 負傷事故	5	2	4										11	11
管	2. 负肠争以	(2)	(4)	(3)										(39)	(39)
理	合計	5	2	4										11	11
業	шні	(2)	(4)	(3)										(39)	(39)
	累計	5	7	11										_	_
	N/ H 1	(2)	(6)												
	1. 死亡事故	0	0											0	0
		(0)	(0)	(0)										(5)	(5)
	2. 負傷事故	5	4	6										15	15
エ		(6)	(0)	(7)			 							(74)	(74)
事	合計	5	4	6										15	15
		(6)	(0)	(7)										(79)	(79)
	累計	5	9	15										_	_
		(6)	(6)												
	1. 死亡事故	0	0											0	0
		(0)	(0)											(5)	(5)
	2. 負傷事故	10	6											26	26
合計		(8)	(4)	(10)										(113)	(113)
āl	合計	10	6											26	26
		(8)	(4)	(10)										(118)	(118)
	累計	10 (8)	16 (12)											_	-

[※]下段()書きは前年度(令和5年度)の値

[※]国土交通省へ報告のあった事故について集計

2.維持管理作業事故 (令和6年6月末時点)

(単位:件)

														(単位:件)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1. 都道府県	2 (0)	1 (0)	0 (2)										3 (2)
事	2. 政令市	0 (1)	1 (0)											3 (1)
業	3. 一般市	3 (1)	0 (3)											5 (5)
主	4. 町村	0 (0)	0 (1)											0 (1)
体	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	合計	5 (2)	2 (4)	4 (3)			<u> </u>							11 (9)
	1. 管渠	0 (0)	0 (0)											0 (0)
発	2. マンホール	0 (0)	0 (0)											0 (0)
生	3. 処理場	4 (1)	2 (2)	4 (2)										10 (5)
施	4. ポンプ場	1 (1)	0 (1)											1 (2)
設	5. その他	0 (0)	0 (1)											0 (2)
H^	合計	5 (2)	2 (4)	4 (3)										11 (9)
	死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	1. 墜落•転落	0 (0)	0 (0)		0 (0)		0 (0)	0 (0)		0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	3. 飛来·落下	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	3. 飛木・溶ト 4. 切れ・こすれ													
		0 (0)	0 (0)											0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	12. 公衆災害	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
事	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
故	14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
類	負傷事故	5 (2)	2 (4)	4 (3)	0 (0)	0 (5)	0 (0)	0 (4)	0 (2)	0 (2)	0 (8)	0 (5)	0 (4)	11 (9)
型	1. 墜落•転落	2 (1)	2 (1)	1 (2)										5 (4)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	3. 飛来·落下	0 (0)	0 (0)	1 (0)										1 (0)
	4. 切れ・こすれ	1 (0)	0 (1)	0 (0)										1 (1)
	5. 転倒	2 (0)	0 (2)	1 (1)										3 (3)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)										0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	12. 公衆災害	0 (1)	0 (0)											0 (1)
	13. 作業車両の横転	0 (0)												0 (0)
	14. その他	0 (0)												1 (0)
	合計	5 (2)	2 (4)	4 (3)										11 (9)
														(単位:人)
	1. 自治体職員	0 (0)	0 (1)	0 (0)										0 (1)
	①死亡	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	②負傷	0 (0)	0 (1)											0 (1)
- 	2. 委託先業者	4 (1)	2 (3)											10 (7)
被《	①死亡	0 (0)	0 (0)											0 (0)
災者	②負傷	4 (1)	2 (3)											10 (7)
有	3. 第三者	0 (1)	0 (0)											0 (1)
数	①死亡	0 (0)	0 (0)											0 (0)
	②負傷	0 (1)												0 (1)
	合計	4 (2)												10 (9)
	累計	4 (2)		10 (9)			İ							
	ツ/ / 妻もは 芸ケ													

^{※()}書きは、前年度(令和5年度)の値 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

維持管理作業事故情報データベース

令和6年6月末時点

NO.	事故情幸				事故概要	・発生防止策			皮災者)月 不 时 品	
NO.	光生牛月日	事業主体	発生施設	事故類型	事故類型事故概要再発防止策等			年齢	性別	被害状況	
6月											
1	R6.6.5	政令市	処理場	③ ③ 飛来・落下	処理場内にて、草刈り機を使用しての除草作業中に、付近で点検作業中であった第三者(元請従業員)に飛び石が当たり、左前腕部内側を打撲し挫割を負った。	・舗装道路に面している箇所を乗用式草 刈り機で作業する時には、後方監視員を 配置し、人が半径20m付近に近づく際に はオペレーターに知らせ、機械を停止さ せる。	委託先業者	51	男	左前腕部内側 (肘と手首の中 間辺り)の打撲 及び挫創	
2	R6.6.14	一般市	処理場	①墜落・転落	処理場内にて、立木伐採作業後、施設内を移動中にOD槽のスロープから転落しアキレス腱を損傷。	・転落した側にも手摺りを設置する	委託先業者	53	男	左アキレス腱断 裂 全身打撲 (全治2ヶ月)	
3	R6.6.26	政令市	処理場	⑭その他	振動ふるいの点検後、昇降台から降り る際に左足首を捻った。	・踏み台から降りる時は、足元の危険の 有無を確実に確認してから実施する。 ・機械固定金具にトラテーブを張り、注意 喚起した。 ・足場、脚立等の作業における注意点や 類似事故の紹介等の安全教育を改めて 実施した。	委託先業者	54	男	左足関節捻挫 (休業4日間)	
4	R6.6.30	一般市	処理場	⑭その他	活性汚泥沈降状態測定後、メスシリンダーを片付ける際に足を滑らせ転倒し、破損したメスシリンダーで左手を損傷。	・転倒した現場及び転倒が予測される箇所に滑り止めテープを貼付。 ・メスシリンダーをガラス製からポリプロピレン製に変更。	委託先業者	52	男	左小指屈筋腱 断裂 ・左小指 神経断裂 ・左 母子神経損傷	

$\overline{}$		$\overline{}$	
	. 灰宁南地	l	. 色/恒宝:
	.76 L TO		

3.工事事故 (令和6年6月末時点)

(単位:件)

(0) (15)

(15)

15

1. 都道府県	2月	3月	合計 2 (5) 3 (12) 11 (10) 1 (0) 1 (0) 18 (27) 7 (17) 3 (2) 1 (0) 4 (0) 2 (6)
事業 2. 政令市 1 (6) 0 (4) 2 (2) 3. 一般市 2 (5) 3 (0) 6 (5) 4. 町村 1 (0) 0 (0) 0 (0) 5. その他 1 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 1. 管きよ開削 3 (6) 2 (6) 2 (5) 2. 管きよ推進 0 (1) 1 (0) 2 (1) 3. 管きよシールド 0 (0) 0 (0) 1 (0) 事 4. 管きよその他 1 (0) 0 (0) 3 (0) 方 5. 処ポ土木建築 1 (3) 1 (0) 0 (3) 5. 処ポ北木建築 1 (3) 1 (0) 0 (3) 7. 処ポその他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 6. 処ポ機械電気 1 (1) 0 (0) 0 (1) 7. 処ポその他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 夢で上事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			3 (12) 11 (10) 1 (0) 1 (0) 18 (27) 7 (17) 3 (2) 1 (0) 4 (0) 2 (6)
業 3. 一般市 2 (5) 3 (0) 6 (5) 主 4. 町村 1 (0) 0 (0) 0 (0) 体 5. その他 1 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 2. 管きよ開削 3 (6) 2 (6) 2 (5) 2. 管きよ推進 0 (1) 1 (0) 2 (1) 3. 管きよシールド 0 (0) 0 (0) 1 (0) 4. 管きよその他 1 (0) 0 (0) 3 (0) 5. 処ポ土木建築 1 (3) 1 (0) 0 (3) 6. 処ポ機械電気 1 (1) 0 (0) 0 (1) 7. 処ポその他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			11 (10) 1 (0) 1 (0) 18 (27) 7 (17) 3 (2) 1 (0) 4 (0) 2 (6)
主 4. 町村 1 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 5. その他 1 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 0 (1) 1 (0) 2 (1) 1. 管きよ開削 3 (6) 2 (6) 2 (5) 0 (1) 1 (0) 2 (1) 3. 管きよシールド 0 (0) 0 (0) 1 (0) 0 (0) 0 (0) 4. 管きよその他 1 (0) 0 (0) 3 (0) 0 (0) 5. 処式土木建築 1 (3) 1 (0) 0 (3) 0 (0) 6. 処式機械電気 1 (1) 0 (0) 0 (1) 0 (0) 7. 処式その他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 0 (0) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)			1 (0) 1 (0) 18 (27) 7 (17) 3 (2) 1 (0) 4 (0) 2 (6)
体 5. その他 1 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 1. 管きよ開削 3 (6) 2 (6) 2 (5) 2. 管きよ推進 0 (1) 1 (0) 2 (1) 3. 管きよシールド 0 (0) 0 (0) 1 (0) 4. 管きよその他 1 (0) 0 (0) 3 (0) 5. 処ポ土木建築 1 (3) 1 (0) 0 (3) 6. 処ポセ株確電気 1 (1) 0 (0) 0 (1) 7. 処ポその他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			1 (0) 18 (27) 7 (17) 3 (2) 1 (0) 4 (0) 2 (6)
合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 1. 管きよ開削 3 (6) 2 (6) 2 (5) 2. 管きよ推進 0 (1) 1 (0) 2 (1) 3. 管きよシールド 0 (0) 0 (0) 1 (0) 4. 管きよその他 1 (0) 0 (0) 3 (0) 5. 処ポ土木建築 1 (3) 1 (0) 0 (3) 6. 処ポ技械電気 1 (1) 0 (0) 0 (1) 7. 処ポその他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			18 (27) 7 (17) 3 (2) 1 (0) 4 (0) 2 (6)
1. 管きよ開削 3 (6) 2 (6) 2 (5) 2. 管きよ推進 0 (1) 1 (0) 2 (1) 3. 管きよシールド 0 (0) 0 (0) 1 (0) 4. 管きよその他 1 (0) 0 (0) 3 (0) 5. 処ポ土木建築 1 (3) 1 (0) 0 (3) 6. 処ポ機械電気 1 (1) 0 (0) 0 (1) 7. 処ボその他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			7 (17) 3 (2) 1 (0) 4 (0) 2 (6)
2. 管きょ推進 0 (1) 1 (0) 2 (1) 3. 管きょシールド 0 (0) 0 (0) 1 (0) 4. 管きょその他 1 (0) 0 (0) 3 (0) 5. 処ポ土木建築 1 (3) 1 (0) 0 (3) 6. 処ポ化機械電気 1 (1) 0 (0) 0 (1) 7. 処ポその他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			3 (2) 1 (0) 4 (0) 2 (6)
工 3. 管きょシールド 0 (0) 0 (0) 1 (0) 事 4. 管きょその他 1 (0) 0 (0) 3 (0) 方 5. 処ポ土木建築 1 (3) 1 (0) 0 (3) 5. 処ポ機械電気 1 (1) 0 (0) 0 (1) 7. 処ポその他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			1 (0) 4 (0) 2 (6)
事 4. 管きよその他 1 (0) 0 (0) 3 (0) 方 5. 処ポ土木建築 1 (3) 1 (0) 0 (3) 類 6. 処ポ機械電気 1 (1) 0 (0) 0 (1) 7. 処ポその他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			4 (0) 2 (6)
分 5. 処ポ土木建築 1 (3) 1 (0) 0 (3) 類 6. 処ポ機械電気 1 (1) 0 (0) 0 (1) 7. 処ポその他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			2 (6)
類 6. 処ポ機械電気 1 (1) 0 (0) 0 (1) 7. 処ポその他 0 (0) 0 (0) 6 計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 7 形亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			
7. 処ポその他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			
合計 6 (11) 4 (6) 8 (10) 死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)			1 (2)
死亡事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)		+	0 (0)
			18 (27)
			0 (0)
1. 墜落・転落 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 2. はさまれ・巻き込まれ 0 (0) 0 (0) 0 (0)		-	0 (0)
			0 (0)
3. 飛来·落下 0 (0) 0 (0) 0 (0) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			0 (0)
4. 切れたことは 5. 転倒 0 (0) 0 (0) 0 (0)			0 (0)
6. 激突 0 (0) 0 (0) 0 (0)	_		0 (0)
7. 法砂崩壊 0 (0) 0 (0) 0 (0)			0 (0)
8. 交通事故 0 (0) 0 (0) 0 (0)	_		0 (0)
9. 感電 0 (0) 0 (0) 0 (0)			0 (0)
10. おぼれ 0 (0) 0 (0)			0 (0)
11. 火災・爆発 0 (0) 0 (0)			0 (0)
12-1. 公衆災害(人身) 0 (0) 0 (0) 0 (0)			0 (0)
事 13. 作業車両の横転			0 (0)
故 14. その他 0 (0) 0 (0) 0 (0)			0 (0)
類 負傷事故 5 (6) 4 (0) 6 (7)			15 (13)
型 1. 墜落·転落 3 (1) 1 (0) 2 (2)			6 (3)
2. (はさまれ・巻き込まれ 2. (1) 2. (0) 3. (1)			7 (2)
3. 飛来·落下			1 (2)
4. 切れ・こすれ 0 (0) 0 (0) 0 (1)			0 (1)
5. 転倒 0 (0) 0 (0) 1 (1)			1 (1)
6. 激突 0 (0) 0 (0) 0 (0)			0 (0)
7. 土砂崩壊 0 (1) 0 (0) 0 (0) 0 (1) 0 (1) 0 (1)			0 (1)
8. 交通事故 0 (0) 0 (0) 0 (1) 9. 感電 0 (0) 0 (0) 0 (0)	_		0 (1)
9. 感電 0 (0) 0 (0) 10. おぼれ 0 (0) 0 (0) 0 (0)			0 (0)
11. 火災·爆発 0 (1) 0 (0) 0 (0)	_		0 (0)
12-1. 公衆災害(人身) 0 (1) 0 (0) 0 (0)			0 (1)
13. 作業車両の横転 0 (0) 0 (0)			0 (0)
14. その他 0 (0) 0 (0) 0 (0)			0 (0)
物損事故 1 (5) 0 (6) 2 (3)			3 (14)
12-2. 公衆災害(物損) 1 (5) 0 (6) 2 (3)			3 (14)
合計 6 (11) 4 (6) 8 (10)			18 (27)
		•	
			(単位:人)
被 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月	2月	3月	合計

1. 死亡 2. 負傷 合計 累計 4 (0) 6 (9) 4 (0) 6 (9) 9 (6) 15 (15) ※()書きは、前年度(令和5年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

(6) (6)

0 (0)

(0)

工事事故情報データベース

令和6年6月末時点

	20.4 5 5 5								,,	+0月
NO.	発生年月日	事業主体	工事分類	従事作業	事故概要	発生場所	事故類型	年齢	性別	
6月			, , , , , ,		7.000	70= 3,771	7 191700			10.1 (2.1 1.1.1.2
1	R6.6.5	3.一般市	2.管きょ推進	マンホール設置作業	立坑内にてマンホール据付作業中、梯子を使用して降りていた ところパランスを崩し高さ約1.3mから落下した。	現場内	1.墜落・転落	64	男	左肩肩板損傷
2	R6.6.7	3.一般市	3.管きょシールド	シールドエ	シールド坑内での作業において、足場上で治具を用いてレールを引き込み移動していた際、治具がレールから外れて後ろ向きに転倒した。 作業箇所が端部であったため、転倒した際に足場上から90cm 下のコンクリート床部に身体を打ちつけた	現場内	5.転倒	49	男	右肩腱板断裂 · 外傷性右肩関節脱臼
3	R6.6.14	3.一般市	1.管きょ開削	取付管及び 汚水桝設置 工事	下水道工事における取付管工及び汚水桝設置作業中、 埋戻し骨材を積んだ4 t ダンプトラックから降りる時に、 トラックのドアと電柱に指を挟んだと同時にダンプが揺れ、右 手中指と薬指の指先1cm程を切断した。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	50	男	右中指切断、 右環指切断
4	R6.6.15	3.一般市	1.管きょ開削	運転手	ダンプトラック (4t) への土砂積み込み作業が終わり、トラック後部のアオリを閉める作業をしていたところ、 後退してきたバックホウ (0.25㎡級) とダンプトラック (4 t) に身体を挟まれた。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	46	男	右下肢挫創 腰椎横突起骨折 L2-4
5	R6.6.20	3.一般市	4.管きょその他	重機作業	下水道工事に伴う舗装復旧工事作業を終了し現場の置場内にて 重機等整列させた後、 重機から降りる際に、重機のステップを使用せずに飛び降りた ため負傷した。	現場内	1.墜落・転落	42	男	両かかと骨折
6	R6.6.26	2.政令市	4.管きょその他	斫り作業	管更生工前の前処理工において、既設マンホール(¢600mm)のインパートはつり中にインパート内に埋設されていたガス管を破損させた。	現場内	12-2.公衆災害(物損)			ガス本管(φ 150、 鋳鉄管)の破損
7	R6.6.26	3.一般市	4.管きょその他	マンホール	マンホール鉄蓋高さ調整が終了し、受枠に鉄蓋を設置する時に蓋と受枠の間に指を挟んだ。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	24	男	右手第Ⅲ指指先欠損
8	R6.6.27	2.政令市	2.管きょ推進	取付管工	雨水取付管布設替作業中に機械掘削で供給管を毀損させた。 事故発生後、ガスの使用を利用者に停止してもらい 補修対応を完了させている。	現場内	12-2.公衆災害(物損)			ガス供給停止 1家屋

			:死亡事故	:負傷事故			:物損事故
進	取付管工	雨水取付管布設替作業中に機械掘削で供給管を毀損させた。 事故発生後、ガスの使用を利用者に停止してもらい 補修対応を完了させている。	現場内	12-2.公衆災害(物損)			ガス供給停止 1家屋
D他		マンホール鉄蓋高さ調整が終了し、受枠に鉄蓋を設置する時に蓋と受枠の間に指を挟んだ。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	24	男	右手第Ⅲ指指先欠損
)他		管更生工前の前処理工において、既設マンホール(φ600mm)の インバートはつり中に インバート内に埋設されていたガス管を破損させた。	現場内	12-2.公衆災害(物損)			ガス本管(φ 150、 鋳鉄管)の破損

4.水質事故等 (令和6年6月末時点)

(単位:件)

3 (11)

0 (0)

5 (12)

2 (0)

7 (12)

0 (0)

2 (1)

0 (0)

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 合計 水質事故等 合計 2 (5) 3 (5) 2 (2) 7 (12) 累計 2 (5) 5 (10) 7 (12) [内訳] (単位:件) 5月 10月 11月 12月 2月 4月 6月 7月 8月 9月 1月 3月 合計 都道府県 0 (1) 0 (4) 0 (2) 0 (1) 事 2. 政令市 2 (0) 1 (1) 4 (1) 1 (0) 業 一般市 1 (2) 0 (4) 1 (1) 2 (7) 主 4. 町村 1 (0) 1 (0) 0 (0) 0 (0) 体 5. その他 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 合計 2 (5) 3 (5) 7 (12) 2 (2) 管渠 2 (2) 2 (4) 4 (8) 0 (2) 2. マンホール 発 0 (3) 0 (1) 0 (0) 0 (4) 処理場 生 3. 0 (0) 0 (0) 2 (0) 2 (0) 施 4. ポンプ場 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 設 5<u>.</u> その他 0 (0) (0) 0 (0) 1 (0) 合計 2 (5) 3 (5) 2 (2) 7 (12) 下水道管理者(委託先含む) 4 (8) 1 (3) 2 (5) 1 (0) 原 2. 民間事業者(一般人を含む) 0 (2) 0 (2) 0 (0) 0 (0) 因 3. その他(天災、原因者不明含む) (0) (0) (2) 3 (2) 者 合計 2 (5) 3 (5) 2 (2) 7 (12) ① 悪質下水の流入(放流水質が基準に不適合) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) ② 悪質下水の流入(放流水質が基準に適合) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) ③ 悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合 0 (0) 0 (0) 1 (0) 1 (0) 事 4 雨水管からの悪質下水の流出 0 (0) 1 (0) 0 (1) 1 (1) 故

1 (1) ※状況分類については水質事故等において、事故発生原因が下水道施設の損傷または、設備の故障によるものを集計

2 (5)

0 (0)

0 (0)

2 (5)

0 (0)

1 (1)

0 (0)

(5)

1 (5)

0 (0)

1 (0)

3 (5)

0 (0)

1 (0)

1 (0)

(5)

0 (1)

0 (0)

1 (0)

0 (0)

0 (0)

(2)

⑤ 下水道施設からの下水等の流出

⑥ その他事故(①~⑤以外の事故)

合計

類

型

況

分

類

水質事故

その他案件

水質事故等

③ 天災等

合計

① 耐用年数経過

② 耐用年数以内

[総括]

^{※()}書きは、前年度(令和5年度)の値

[※]国土交通省へ報告のあった事故について集計

水質事故等情報データベース

令和6年6月末時点

				节相040月不时从					
				事故情報		事故概图	要·対応		
NO.	発生年月日	事業主体	発生施設		事故類型	事故概要	事故への対応		
6月									
1	R6.6.16	2.政令市	処理場	その他案 件	⑥その他事故(①~ ⑤以外の事故)	・第一沈砂池棟電気室にて、停電警報が確認され受託者が電気室内を確認したところ、 汚水ポンプ用アクティブフィルターから出火していた。 ・メーカー調査の結果、接続されていたリチウムイオン電池から出火していることが判明した。	・アクティブフィルター内部ブレーカーを「切」 にした状態で休止していたが、電気室のブレーカーを落とすことで一時的に対応。 ・原因となったリチウムイオン電池を残りの アクティブフィルターからも外す		
2	R6.6.19	2.政令市	処理場	水質事故	③悪質下水の流入 によらない放流水質 の基準不適合	・汚泥処理施設において、定期整備中に減速機の故障が発生し処理能力が低下した。・そこで下水処理場から汚泥処理施設への送泥量を制限したところ反応タンク(ばっ気槽で活性汚泥浮遊物質(MLSS)濃度が増加傾向となり溶存酸素濃度が低下した。・放流水の水質悪化に備え次亜塩素酸ナトリウムを注入していたが、放流水のBODが水質基準を超過(10mg/Lに対し46mg/L)した。	・汚泥処理施設の機器の故障等により、処理能力が低下した場合は、各下水処理場で蓄積する汚泥量のさらなる調整を行う。		